

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (平成 29 年度)

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場所	会員参加数
	2	13	火	9:00	11:00	小沼菜園	3
活動名称	桜苗移植					報告者：小沼	

<主な活動内容>

○ 経過

運動公園北側のコヒガンザクラの新芽を採取し、会員が自宅で挿木として育成する作業を昨年5月17日に実施したが、1回目は全滅となったので、6月14日に2回目を実施し、各会員が自宅で育成してきた。昨年12月に小沼菜園で牛糞・化成肥料を入れたマルチの苗床を作り、本日、苗床に移植作業を実施した。

○ 作業内容

- ・本日持ち込んだのは、松井、牛島、佐野、小沼、橋本の4人分の複数鉢（1鉢9本の挿木）であったが、桜の根は伸びていたが、木が枯れているものが多く、約4割が移植できるものであった。
- ・結果、44本を移植することができた。
（橋本さんの経験からは、1年目としては上出来であるとのこと。）
- ・根の切り口に葉を塗り、根を整える。
- ・移植は、根が出ている方向を東側にし、添え木の篠を西側に刺し、高いものは2か所、低い物は1か所篠に縛り固定した。
- ・十分に水やりし、終了。

○ 今後の作業予定

- ・苗床の桜は夏には1m以上に成長する。（1割程度は成長せず枯れるとのこと。）
- ・桜は今回の60cmの篠を超えるので、成長したものは1.8mの菜園棒に差し替える。
- ・来年2月頃、市内の公園等に植栽する。（今後、都市計等と相談する。）
- ・5月に2年度目の新芽採取を実施し、会員・市民の皆さんに育苗してもらう。

<里山参加会員>

佐野英、橋本、小沼

<活動写真>

